

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 5 月 17 日(2022.5.17)

【公開番号】特開 2021-69625(P2021-69625A)

【公開日】令和 3 年 5 月 6 日(2021.5.6)

【年通号数】公開・登録公報 2021-021

【出願番号】特願 2019-197668(P2019-197668)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 5 月 9 日(2022.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

可変表示を行い、可変表示結果として特定表示結果が表示されたときに遊技者にとって有利な有利状態へ制御可能な遊技機であって、
通常状態よりも可変表示が実行されやすい特別状態へ制御可能な状態制御手段と、
可変表示に対応した演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、
前記状態制御手段は、前記通常状態において可変表示結果として前記特定表示結果とは異なる特別表示結果が表示された場合、該特別表示結果にもとづいて、前記通常状態から前記特別状態へ制御し、
前記演出実行手段は、
可変表示結果が前記特定表示結果となることを示唆する特定演出を実行可能であり、
可変表示結果が前記特別表示結果となることを示唆する特別演出を実行可能であり、
前記特定演出を実行した後に、前記特別演出を実行可能であり、
前記特別状態の制御中に遊技領域における特定経路への遊技媒体の発射を促す発射促進報知を行い、

30

____前記特別表示結果が表示された後に実行される最初の可変表示において前記発射促進報知を開始する、
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記目的を達成するため、本発明に係る遊技機は、
可変表示を行い、可変表示結果として特定表示結果が表示されたときに遊技者にとって有利な有利状態へ制御可能な遊技機（例えばパチンコ遊技機 1 など）であって、
通常状態よりも可変表示が実行されやすい特別状態へ制御可能な状態制御手段（例えばステップ 059 A K S 025 の処理を実行する C P U 103 など）と、
可変表示に対応した演出を実行可能な演出実行手段（例えばステップ S 172 の処理を実

50

行する演出制御用CPU120など)と、を備え、
前記状態制御手段は、前記通常状態において可変表示結果として前記特定表示結果とは異なる特別表示結果(例えば「ハズレ(時短)」の特図表示結果など)が表示された場合、該特別表示結果にもとづいて、前記通常状態から前記特別状態へ制御し(例えばステップ059AKS025の処理を実行するなど)、
前記演出実行手段は、
可変表示結果が前記特定表示結果となることを示唆する特定演出を実行可能であり(例えば複数種類のリーチ演出を実行可能であるなど)、
可変表示結果が前記特別表示結果となることを示唆する特別演出を実行可能であり(例えば時短煽り演出を実行可能であるなど)、
複数種類の前記特定演出のうちいずれの種類の前記特定演出が実行されるかに応じて前記特別表示結果となる割合が異なり(例えば図11-12に示すようにスーパーリーチの種類に応じて「ハズレ(時短)」となる割合が異なるなど)、
前記特定演出を実行した後に、前記特別演出を実行可能であり(例えばスーパーリーチのリーチ演出を実行した後に時短煽り演出を実行可能であるなど)、
前記特別状態の制御中に遊技領域における特定経路への遊技媒体の発射を促す発射促進報知を行い、
____前記特別表示結果が表示された後に実行される最初の可変表示において前記発射促進報知を開始する(例えばステップ059AKS090にて受信したコマンドに応じた態様の右打ち指示表示を行うなど)、
ことを特徴とする。

10

20

30

40

50